

鮫浦湾ホヤ幼生調査報告（第5報）

実施主体 宮城県漁業協同組合谷川支所養殖組合
 協力機関 東北大学マリンサイエンス復興支援室
 宮城県東部地方振興事務所水産漁港部
 宮城県水産技術総合センター

◆ホヤ幼生の出現状況調査内容

日 時：12月18日 10:30~13:00（検鏡 12:00~13:00）

天 候：晴れ

調査員：谷川支所養殖組合（奥津勝弥，渥美英俊，阿部昭彦，渥美貴浩，渥美貴幸）

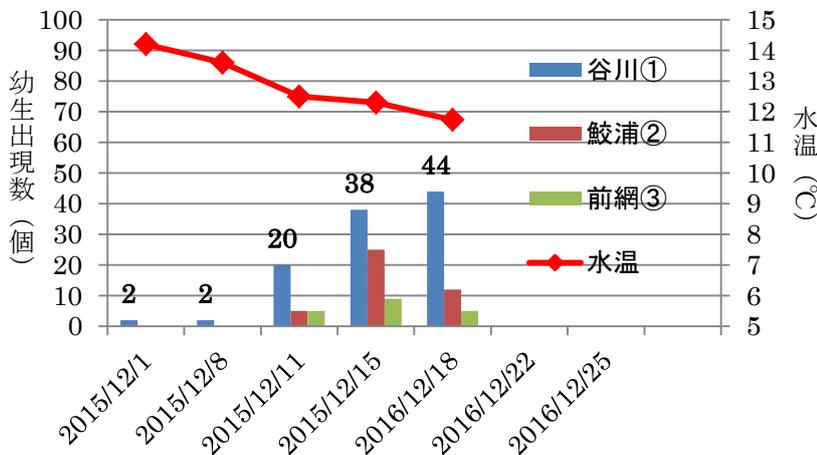
【概況】

1. 鮫浦湾の表面水温は全調査点とも 11℃台に低下しました。
2. マボヤ幼生の出現状況は、幼生・胚合わせて5~44個でした。
3. また、マボヤ以外のホヤと思われる幼生が0~19個見られました。

調査点	表面水温 (℃)	ネット曳網距離 (m)	胚(孵化前)・浮遊幼生数(個)			(備考欄)
			胚(孵化前)	浮遊幼生	合計	
1 谷川	11.8	20	14	30	44	その他ホヤ幼生19
2 鮫浦	11.6	13	2	10	12	その他ホヤ幼生3
3 前網	11.8	16	2	3	5	その他ホヤ幼生0

※プランクトンネットは鉛直曳き2回

◆ホヤ浮遊幼生出現数推移



◆ホヤ浮遊幼生出現状況について



① 調査風景



② 調査風景



③ 検鏡風景

